



南入口から見た樋脇川と川内川の合流点



水波売神社の社殿 入口から中間地点の鳥居 西入口の標柱

水波売神社
水波売神社の社殿は、観音堂を兼ねており、周辺の境内では、鎌倉・南北朝期の石塔や板碑をみることが出来ます。これら石塔群は、昭和60年(1985年)3月27日に、市の指定文化財となっています(戸田観音石塔群等)。神社の名前にもなっている「みずはめ」は、みずち・みんつちなどとも呼ばれ、河童の異名に由来しています。



戸田観音石塔群



社殿内の観音菩薩像

今回紹介した文化財位置図



今回は「倉野磨崖仏」を紹介しします。

河童の木像
水波売神社の社殿には、立派な木製の観音菩薩像が安置されています。その足もとには、手足を投げ出した格好の河童像が座っています。河童像は、木製であり、眼の部分はガラス玉でできています。寛保3年(1743年)に宮之城の仏師大磯作兵衛が制作。寄進したものといわれています。長い年月によって破損や虫害がひどくなったため、昭和に入ってから新造されました。しかし、新しい河童像ができた後も古い河童像は安置され続けており、現在でも2体の河童像を見ることが出来ます。



古くからある木製の河童像



戸田観音に川内ガラッパ出現!?

これにより、ガラッパは観音様の足に押さえつけられ、悪さができなくなったと伝えられています。物語は諸説あり、細かな差異はありますが、川が生活と隣り合わせであった、本市ならではの伝承であるといえるでしょう。

ガラッパ伝説
戸田観音には、河童像にまつわる伝承も存在しています。昔、この辺りを治めていた祁答院徳重には娘がいました。娘(一説には入来院重豊の娘が宮之城付近で川遊びをしているときのことです。水面に浮かぶ桜の枝をとろうとした娘は、川に転落し、沈んでしまいました。娘だけでなく、それを助けようとした侍女7人も水の中に消え、行方知れずになってしまったそうです。姫の遺体は、数日後、遠く離れた戸田の洲に流れ着いたといわれています。

徳重は、これをガラッパの仕業とし、娘たちの冥福を祈って観音像を安置しました。その際、観音像の足もとにはガラッパの像も一緒に置かれたそうです。

【問合せ】=教育委員会文化課 ☎(23)5111(内線5233)

そこが知りたい! 第12回 戸田観音と河童の木像

知っているようで知らない薩摩川内市に点在する文化財をクローズアップ!!

歴史散策シリーズ

戸田観音

戸田観音とは、中村町戸田にある観音山・梵山・阿弥陀山の3つに分かれる一帯の俗称です。かつて、この「戸田」の地にあった平徳寺というお寺の本尊が、「十一面観音菩薩」であったことが、「戸田観音」と呼ばれるゆえんだといわれています。また、この地区は樋脇川と川内川の合流点に位置しています。水との関わりも深く、水神を祭る水波売神社が建てられており、神社と寺院双方の特徴がみられます。

行こうよ図書館へ

暑い夏、図書館で涼しく読書を



暑い中、毎日どどのように過ごされていますか。節電のため、冷房設備の使用を控えている方も多いのではないのでしょうか。熱中症対策に、クールスポット(涼しむ場所)として市立図書館を利用し、読書をして暑い夏を乗り切りませんか。

気軽に聴ける「録音図書」
視力の弱い方や、活字を読むのではなく耳で聴いて小説などを楽しまたい方のため、中央図書館1階の「録音図書コーナー」には、約300本そろっています。家庭用のCDプレーヤーで聴けますので、家事をしながらでも気軽に聴ける「聴く読書」を体験してみてください。



※1「大活字本」とは、原本の内容は変えずに、文字の大きさ、行間などを調整し、大きな活字で組み直した図書です。

市立図書館では、「すべての人に図書館のサービスを」の気持ちで、さまざまな種類の本をそろえています。**大きな文字の「大活字本」**
小説などの一般的な本は、活字が小さく読みにくいという方はいらっしませんか。そういう方にも読書を楽しんでいただくためにお勧めしたいのが、大きな活字で読みやすい「大活字本」です。中央図書館2階の「大活字本コーナー」には、現代小説や時代小説、エッセイなど約600冊がそろっています。ぜひ、ご利用ください。



※2「録音図書」とは、現代小説や時代小説などを原本の内容は変えずに、プロの朗読をCD化したものです。

また、視力の弱い方などを対象に「聴く広報紙」や「点字広報紙」も置いてありますのでご利用ください。

お知らせ

平成25年度「おはなしひろば」のご案内
幼児・小学生とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせなどを行っています。ぜひ、お越しください。

図書館名	曜日	時間	備考
中央図書館	毎月第1火曜日	10:00~10:30	
	毎月第3火曜日	16:00~16:30	
樋脇分館	毎月第4金曜日	10:30~11:00	8月は除く
入来分館	毎月第3土曜日	10:00~10:30	8・1月は除く
東郷分館	毎月第3水曜日	16:00~16:30	
祁答院分館	毎月第2・4水曜日	16:00~16:30	
里分館	毎月第2火曜日	16:00~16:30	

*開催日が祝日の場合は、前日に実施



右側が英語の絵本、左側が翻訳された絵本です。書かれた文字が違っても雰囲気は違います。

●「英語の本」で英会話の学習も
英語教育の教材として、「英語の本」を活用してみませんか。中央図書館1階の「英語絵本コーナー」には、英語の絵本が約50冊。それ以外にも、英語の表現が繰り返される録音ディスク付き絵本や、中学生や大人の方向けの、英会話や英語勉強法などの本もありますので、ぜひ、ご利用ください。また、「児童コーナー」には翻訳されて出版されている日本語の絵本もあります。両方の本を読み比べてみるのもいいかもしれません。

中央図書館から

絵本
すいか
石津 ちひろ 文
村上 康成 絵
(小峰書店)

児童書
水あそびプールあそび大図鑑
あそび編集委員会 編
(かもがわ出版)

一般書
あしあと動物園足拓コレクターのフィールド日誌
小宮 輝之 著
(ぼる出版)

家族写真
萩原 浩 著
(講談社)

暑い夏はスイカがイチバン!今日は最高のスイカ日和。うららちゃんとだいちゃん、おじいちゃんのスイカ畑にやってきました。みんなでもぎたてのおいしいスイカを食べていると...

イルカジャンプ、プールオニごっこ、魚すくいあそび...。全国の保育園から集めた、子どもたちに人気の「水あそび・プールあそび」60種以上をイラストで紹介

40年間の動物園勤めで多くの動物の生死に立ち会った元上野動物園園長。長きにわたって関わった動物たちの思い出を、時を追いつつながら実物大の足拓をネタにつづる。

娘の結婚、加齢に肥満、マイホーム購入...。家族に訪れる悲喜こもごもは、ささやかだけど大事件。笑ったあとに、心にじんわり染み込んでくる極上家族小説

今月のおすすめ本